別紙様式第３－２（第10条関係）

2021.06.30　改訂版

※受付番号

西暦　　　　年　　月　　日

終了・中止・中断　報　　告　　書

高知大学医学部長　殿

申請者：所属・職名

氏　　　名　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　連 絡 先　PHS　　　　内線

所属長等の氏　名　　　　　　　　　　　　㊞

|  |  |
| --- | --- |
| 課 題 名 |  |
| 目標症例数　　　　件 | 研究期間 | 西暦　　　年 月 日～　　 年 月 日 |
| 研究責任者（研究代表者） | 所属・職名　　　　　　　　　　氏名 |
| 研究等区分 | □人を対象とする生命科学・医学系研究□人を対象とする医学系研究 □臨床研究 □ヒトゲノム・遺伝子解析研究□疫学研究 □先進医療B □先進医療A □再生医療 □遺伝子治療 □生殖補助医療　□その他 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 承認年月日／承認番号 | 西暦　　　　年　　月　　日　／　承認番号（　　　　　 ）　 |
| 報告の区分及び日付 | □期間満了　　□目標到達　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）西暦　　　　　年　　　月　　　日 |
| 研究の成果※累計同意取得件数、累計登録症例数は、報告時までのすべての件数を記入。※登録症例数とは同意取得のみではなく、研究を開始している件数。※同意を取得していない研究の場合、登録件数のみを記入。 | 匿名化対応表　 □有　　□無IC取得方法　　□同意書　　□口頭同意（カルテ記載）　□適切な同意　□取得しない□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| オプトアウト又は情報の公開　□有　□無 |
| 研究開始よりの累計同意取得件数（　　　）件研究開始よりの累計登録症例数（　　　）件、　　 |
| （成果） |
| 学会発表　□有　　　□無 |
| （有の場合は学会名） |
| 発表論文　□有　　　□無 |
| （有の場合は論文名） |
| 外部機関へ試料等又は情報を提供したか　　□有　　□無提供数（　　　　）件 |
| 外部機関から試料等又は情報を受け入れたか　　□はい　□いいえ匿名化された情報　　□はい　□いいえ保管が適切であったか　　□はい　□いいえ |
| 有害事象発生の有無（重篤な有害事象を含む）※因果関係の有無については、『おそらく』などを含む。 | □有（因果関係有）　　□有（因果関係無）　　　□無 |
| 重篤な有害事象　　□有（報告済）　　□有（未報告）　　□無（※「有」未報告　の場合は、別紙を倫理委員会に提出すること） |
| （有（因果関係有）の場合その内容）　（※既に報告済の有害事象についても、因果関係有と判断されるものについては記載してください） |
| 自主点検（研究者） | * 研究者のリストについてすべて承認済みの内容より変更なし

（※変更のある場合は速やかに変更申請書を提出してください）* 研究者はすべて年1回の講習を受講している

（※受講登録されていない場合は、変更申請書にてリストから削除してください）* COIについて研究者はすべて前回申告時より変更なし

（※変更のある場合は速やかに臨床研究等利益相反マネージメント委員会に提出してください） |
| 自主点検（研究試料情報保管状況）※同意書については必ず研究者自らが保管状況について点検の上、申告する。 | （同意説明文書）　□全件保管できている　　□一部又は全件保管できていない　□保管の必要がない、或いは保管する文書がまだ発生していない（※保管できていないものがある場合は、別紙を倫理委員会に提出すること）（研究試料情報）　□全件保管できている　　□一部又は全件保管できていない　□保管の必要がない、或いは保管する文書がまだ発生していない（※保管できていないものがある場合は、別紙を倫理委員会に提出すること） |
| データベースへの登録※国立大学附属病院長会議（UMIN-CTR）など | □有　　□無 |
| 添付書類 |  |
| その他 |  |

2017.05.30　版

別紙

※受付番号

　　　　年　　月　　日

自　主　点　検　結　果　詳　細　報　告　書

高知大学医学部長　殿

申請者：所属・職名

氏　　　名　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 連 絡 先　PHS　　　　内線

所属長等の氏　名　　　　　　　　　　　　㊞

|  |  |
| --- | --- |
| 課題名 |  |
| 研究責任者 | 所属・職名　　　　　　　　　　氏名 |
| 違反事項※違反事項が発生した経緯、その結果発生した問題などを、出来る限り具体な日付と合わせて詳細に記載する。 |  |
| 違反事項発生の理由※経緯などを踏まえて、どのような点に原因があったのかを記載する。ex ) 研究者の法規指針に対する認識不足、管理体制の不備による紛失、など |  |
| 対処方法・今後の対策※今回の違反事項に対する具体な対処方法と、同様の問題が今後起きない為に講じる、研究者・教室レベルでの対応策について記載する。 |  |
| 研究の継続 | □研究を継続する　 □研究内容を変更して継続する　 □研究を終了・中止・中断する（※研究内容を変更する場合は、併せて変更申請書を倫理委員会に提出すること） |